

政策課題の今後の進め方について（案）

1 全体スケジュール

日程（予定）	会議等	内 容	参考：ビジョン推進事業について
4/24～	—	・政策課題テーマ取りまとめ ・特に重要なテーマの調整	
5/20	政策・財政会議 幹事会	・政策課題の選定	
5/25	政策・財政会議	・政策課題の決定	
5/下旬 ～7/下旬	政策課題 の検討	・提案部局が中心となり関連部局 と連携しR3年度事業を検討 ・7/中旬予定の幹事会にて、各部 局から政策課題の検討状況につ いて説明 (7月下旬に事業のエントリー)	【参考】 R3年度ビジョン推進事業 照会（6/中旬～7/下旬）
～9/中旬	三役を含めた 調整過程	・R3年度事業（政策課題枠※） の選定会議	
10/下旬	政策・財政会議 幹事会	・R3年度事業（政策課題枠）の 選定 (各部局から主な事業の説明)	
10/下旬	政策・財政会議	・R3年度事業（政策課題枠） の決定	【参考】 R3年度ビジョン推進事業 (候補)の決定

※ 「政策課題枠」とは、政策課題の解決に資する事業のパッケージで、次年度の目玉事業に相当するもの。「政策課題枠」を構成する事業は、新たに新設する経費区分「政策」のほか、「発展」「環境」「公共」等から構成され、75～100事業を想定。

なお、一財を政策的に活用する経費区分「政策」事業は、すべて「政策課題枠」事業とする。

2 政策課題の検討について

令和3年度における事業化を目指し、特に検討を要する政策課題については、「政策課題検討チーム」を設置し、検討を進めていく。その他の政策課題については、提案部局が中心となり関連部局と連携し、検討会議の開催等により検討を進める。